

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
123212087	プレゼンテーション基礎	山田禮子		専門	1	必修	1後期
科目の概要							
<p>ライフスタイル学科の教育目標は、これからの社会の新しいライフスタイルのデザインを提案することにある。人々の日常生活の中の衣食住にテーマを見出し、各自のテーマに従って、情報を収集し、意見を組み立てる。それを正確で、かつ豊かな日本語表現により、論理的なスピーチや文章に仕上げる。これらの過程を通して、プレゼンテーション能力の習得を目指す。単に、PowerPoint操作の習得でなく、文章や資料を読みこなし、自分の意見を持つところから始め、人に伝えるための言語能力を養う。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 様々な社会事象に対し、意見や感想を交流し合う。 ② 示された課題に対し自らの考えを論理的に表現する。 ③ 追究テーマを決めて調査し、資料を提示しながら、課題に対する対応策を発表する。</p>				<p>① 社会事象に対し課題を見出し、自分の言葉で意見を言うことができ、他者の考えも聞いて交流できる。 ② 示された条件のもとに、意見文が書ける。 ③ 客観的な根拠や経験談を踏まえ、調べたことを画像を示しながら説得力を持って発表できる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	到達目標に向けた課題を行うのに必要な知識について、教科書等を使って自己学修することができる。追究テーマに基づいて問題意識を持続させながら、調査できる。					
	働きかけ力						
	実行力	目標達成に向けて課題を最後までやり抜くことができる。					
考え抜く力	課題発見力	講義や教材等で得た情報を客観的に整理し、課題を見出すことができる。追究テーマを調査する過程で、次々に課題を見出し考察することができる。					
	計画力						
	創造力	課題や問題提起に対して、さまざまな方向から柔軟に考え、自分なりの見解を持つことができる。					
チームで働く力	発信力	調べたり、考えたり、話し合ったりしたことを的確な表現で発表し記録することができる。					
	傾聴力	講義や他者の意見をよく聴き、自分の見解を持つことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席などをせず、授業に集中することができ、期限を守って課題提出できる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
藤原和博編著『藤原流 200字意見文トレーニング』（2010、光村図書出版）							
他科目との関連、資格との関連							
<p>「プレゼンテーション基礎」は専門科目のビジネス・地域活性の科目の一部である。「リサーチリテラシー」で獲得した知識・技能を活用する。また、「プレゼンテーション基礎」は、その後に履修する「マーケティング」「データ解析法」の基盤となる科目である</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>毎日の新聞を読んでおくとよい。 毎回の授業内容を「授業ポイント」にまとめる。</p>				遅刻3回で欠席1回とする。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		30	①		
					②	✓	
					③		
		レポート		40	①	✓	
					②	✓	
					③		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			20	①	✓		
				②	✓		
				③	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A (優) 社会事象から課題を見出し、自分なりに意見文が書けたり、プレゼンテーションができる。また、テキストが示す課題に条件を満たして意見文が書ける。併せて、授業態度において社会人基礎力のレベルが6割以上認められる。</p> <p>S (秀) Aの基準を十分満たしている上に、読み手に説得力をもった意見として書いたり話したりできる。また、テーマ別プレゼンテーションでは、話すことも説明画面も説得力を持って伝わっている。</p>	<p>B (良) テキストの課題は、丁寧な文字で条件を満たしながら書いている。新聞記事からも、課題を見出し、意見としてまとめられる。また、プレゼンテーションにおいても、制限時間内に効率よく資料提示して分かり易く話せている。併せて、授業態度において社会人基礎力のレベルが4割以上認められる。</p> <p>C (可) B基準を満たしていない。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<ul style="list-style-type: none"> シラバスによって授業の内容や進め方を理解する。 新聞のコラムを使い、原稿用紙の使い方や意見の柱立ての要領を理解する。 新聞発の分担を決める。 	講義 原稿書き練習	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容、方法について説明できる。 意見文を書く時の基本が理解できる。 	(予習) 学泉ノートを読んで、学修に向かう心構えを確認する。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 柱立ての方法と原稿用紙の使い方を「授業ポイント①」に整理する。 (googleclassroomに提出、以下「授業ポイント」は同様) 	180	傾聴力 規律性
2	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「200字意見文」の取り組み方を理解する。 「賛成か反対かを決めて書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ1-1・1-2) (googleclassroomに提出) 	講義 (1-2) 解説 意見文書き ディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して、書き方の良さが指摘できる。 「賛成か反対か」立場を明確にし、書くことができる。 ステップ1のポイントが整理できる。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> 新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りをして、ステップ1-2を書く。 	180	課題発見力
3	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「賛成か反対かを決めて書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ1-5) (googleclassroomに提出) 	講義 ディスカッション 意見文書き	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 演習問題の基本問題が解ける。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> 新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りをして、「授業ポイント②」に整理する。 	180	実行力
4	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「あなたの立場を、決めて書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ2-6・2-7) (googleclassroomに提出) テキスト提出 	講義 (2-7) 解説 ディスカッション 意見文書き	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 「立場を決めて書く」方法が説明できる。 演習問題の基本問題が解ける。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> 新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りをして「授業ポイント③」に整理する。 ステップ2-7を書く。 	180	課題発見力
5	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「あなたの立場を決めて書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ2-10) (googleclassroomに提出) 	講義 ディスカッション 意見文書き	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 演習問題の基本問題が解ける。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> 新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 演習問題2-10を書く。(採点) 	180	課題発見力
6	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「納得してもらおうように書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ3-11・3-12) (googleclassroomに提出) 	講義 ディスカッション 意見文書き	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 「納得してもらおうように書く」方法が説明できる。 演習問題の基本問題が解ける。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> 新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りをして、ステップ3-12を書く。 	180	実行力
7	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「納得しれもらおうように書く」方法を確かめ、演習問題を解く。 (ステップ3-15) (googleclassroomに提出) 	講義 (3-12) 解説 ディスカッション 意見文書き	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 「納得してもらおうように書く」方法が説明できる。 演習問題の基本問題が解ける。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> ステップ3-12を書く。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りをして「授業ポイント④」に整理する。 ステップ3-15を書く。 	180	創造力
8	<ul style="list-style-type: none"> 新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 「自分の意見を自由に書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ4-16・4-17) (googleclassroomに提出) 	講義 意見文書き	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 意見文のまとめ方の要点が説明できる。 「自分の意見を自由に書く」方法が説明できる。 	(予習) <ul style="list-style-type: none"> 新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) <ul style="list-style-type: none"> 授業の振り返りをして、「授業ポイント⑤」に整理する。 ステップ4-17を書く。 	180	創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・新聞で読んだ最近の出来事について話し合う。 ・「自分意見を自由に書く」方法を確かめ演習問題を解く。 (ステップ4-20) (googleclassroomに提出)	講義 (4-17) 解説 ディスカッション グループワーク	・新聞記事発表に対して書き方の良さが指摘できる。 ・「自分の意見を自由に書く」方法が説明できる。	(予習) ・新聞などを読み、興味あるテーマを見出す。 (復習) ・ステップ4-20を書く。(採点)	180	課題発見力
10	・テーマ追究に関わりプレゼンテーションの基本を理解する。 ・テーマを選定し、資料検索する。	講義 資料検索	・プレゼンテーションの基本が理解できる。 ・テーマが決定できる。	(予習) ・追究テーマに関わる資料を収集する。 (復習) ・授業の振り返りを「授業ポイント⑥」に整理する。	180	主体性
11	・テーマ別プレゼンテーションの準備をする。 ・読み原稿を作成し、発表の練習をする。	資料整理 発表練習	・テーマに関わる資料作成が進められる。 ・考察及び課題解決に向けて、意見がまとめられる。	(予習) ・追究テーマに関わる資料を収集する。 (復習) ・発表練習をする。	180	主体性 実行力
12	・第1グループによる追究テーマを順次プレゼンテーションする。 ・意見交換し、発表の評価をする。	発表 ディスカッション 講義	・分かりやすいプレゼンテーションができる。 ・発表に対して、自分の意見が述べられる。(論旨の一貫性)(考えの独自性)(話し方)(画面構成)	(予習) ・第1グループのテーマに対する、自身の意見を整理しておく。 (復習) ・授業の振り返りを「授業ポイント⑦」に整理する。	180	主体性 実行力
13	・第2グループによる追究テーマを順次プレゼンテーションする。 ・意見交換し、発表の評価をする。	発表 ディスカッション 講義	・分かりやすいプレゼンテーションができる。 ・発表に対して、自分の意見が述べられる。(論旨の一貫性)(考えの独自性)(話し方)(画面構成)	(予習) ・第2グループのテーマに対する、自身の意見を整理しておく。 (復習) ・授業の振り返りを「授業ポイント⑧」に整理する。	180	発信力 傾聴力
14	・第3グループによる追究テーマを順次プレゼンテーションする。 ・意見交換し、発表の評価をする。	発表 ディスカッション 講義	・分かりやすいプレゼンテーションができる。 ・発表に対して、自分の意見が述べられる。(論旨の一貫性)(考えの独自性)(話し方)(画面構成)	(予習) ・第3グループのテーマに対する、自身の意見を整理しておく。 (復習) ・授業の振り返りを「授業ポイント⑨」に整理する。	180	発信力 傾聴力
15	・第4グループによる追究テーマを順次プレゼンテーションする。 ・意見交換し、発表の評価をする。	発表 ディスカッション 講義	・分かりやすいプレゼンテーションができる。 ・発表に対して、自分の意見が述べられる。(論旨の一貫性)(考えの独自性)(話し方)(画面構成)	(予習) ・第4グループのテーマに対する、自身の意見を整理しておく。 (復習) ・授業の振り返りを「授業ポイント⑩」に整理する。	180	発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力